

別府史談総目次

創刊号

創刊にあたって

宇佐八幡と別府

別府の行政事情（明治初期）

「諸用留」・「家宝珍事記」の時代

古代の別府と朱

ヒゲコという名のカゴ

地頭竈門氏について

西国筋郡代昇格（文書解読）

展墓吉弘神社神（漢詩）

局観音の由来について

一通の手紙と武家不断枕

豊田 文一

中野 幡能

大野 保治

入江 秀利

佐藤 暁

日名子 洋一

土屋 公照

入江 秀利

竹長 善一

矢田 保

安部 和也

第二号

鶴見由布をめぐる神々

別府の行政事情（明治初期）

内竈の古墳と観音堂（手島家墓地）

別府の鍔絵

銭瓶石騒動始末

「八百屋お七」盆踊り口説

八幡朝見神社の神楽記録について

久留島藩鶴見村の産業

別府大庄屋初代堀助之丞について

ふるき旅館

安浪と安波

大友本陣の歌

竈門荘の荘域

鶴見嶽行常寺大勝院のこと

富来 隆

大野 保治

相良 範子

藤田 洋三

入江 秀利

竹長 賢治

小玉 洋美

安部 作男

安部 和也

漆原 辰雄

安波 利一

平 次郎

土屋 公照

佐藤 暁

第三号

景行の豊後進攻と速津媛の奉迎

富来 隆

別府の行政事情(明治初期)

大野 保治

土石流に埋もれた久光島

佐藤 暁

ポスポール(えせ役人事件)

入江 秀利

竈門又太郎貞継道善

土屋 公照

火男日売神社の事

佐藤 作男

豊後浄瑠璃への挑戦

河野 清文

虚子と祖母ノブ

安波 利一

鈴木主水白糸口説

安波 利一

安政の大地震(史料紹介)

安部 和也

明治初年の農民蜂起(文書解説)

入江 秀利

名勝解説「別府温泉地獄巡り」

星野 純郎

新開ハ御免蒙候(文書解説)

入江 秀利

別府を西南戦争の戦火より守った五人

安部 和也

我が家の宝塔

安部 定雄

それらしきこと 夢二と別府

大塚 俊英

別府末行遺蹟の銅鐸型土製品

佐藤 暁

日韓交流今昔

相良 範子

菊舎尼と別府

佐藤 勉

別府の伝説 鎮西八郎為朝と別府

堀 藤吉郎

別府繁昌記(大阪毎日新聞)

菊池 幽芳

第五号

明治維新と大分県

佐藤 節

言葉と地名 鶴見・石垣原をめぐる

富来 隆

別府の行政事情(明治前期)

大野 保治

日露戦争当時の別府町の稲作指導

小玉 洋美

地獄の噴気を利用した食物

藤内 喜六

第四号

人(ひと)と言葉(ことば)

富来 隆

別府の行政事情(明治初期)

大野 保治

別府で開かれた「九州小安居」

佐藤 嘉一

豊後明礬考 明礬會所設立まで

小倉藩人畜改帳について

別府の市街地における杯状穴

石垣原合戦の史蹟について

「ふいが城」(発掘記録より)

鉄輪方面修学旅行の記(明治杵築中学)

照湯に関する史料

別府の伝説 悲しい女性の性

別府温泉繁昌記

入江 秀利

安部 和也

佐藤 勉

矢嶋 嗣久

土屋 公照

河野 照之

佐藤 暁

堀 藤吉郎

菊池 幽芳

豊後明礬考 天保の改革と明礬會所

梨子地桐鳳凰中高蒔絵弓を得て

住吉様のお祭り(祭研究同人)

別府の伝説 聖の念力

別府温泉繁昌記

豊後国速見郡村誌(抄)

入江 秀利

相良 範子

入江 秀利

堀 藤吉郎

第七号

トビと太陽とエビス様

寛永キリシタン塔

別府の行政事情(明治後期一)

大谷光瑞鏡如上人について

横灘文人庄屋列傳(幕末の庄屋たち)

別府市美術館と名作の周辺

別府における石器人

松井文書「立石一件」について

天明大飢饉の口傳について

富来 隆

藤内 喜六

大野 保治

矢嶋 嗣久

入江 秀利

江藤 明

安部 和也

佐藤 暁

相良 範子

第六号

別府のタタラ文化

別府の行政事情

大友氏時について

元禄笥器と古語への夢

別府の歌物語り

「石垣原合戦日記」(古屋文書)

富来 隆

大野 保治

矢嶋 嗣久

日名子洋一

後藤 武夫

安部 和也

井上馨侯別府潜伏とその前後

長谷部吉貞

豊後明馨開発の史料

佐藤 暁

多賀神社のこと

土屋 公照

「別府が、好きに」(市内歴史探訪記)

國広 清光

朝見八幡様のお祭り(祭研究同人)

入江 秀利

別府温泉繁昌記

菊池 幽芳

「与十秀浦心中」盆踊口説

佐藤 勉

別府の伝説 怪力・鬼

堀 藤吉郎

別府の伝説 霊泉・霊湯

堀 藤吉郎

史料 鹵海漁談

脇 蘭室

別府温泉繁昌記

菊池 幽芳

蝶斎起友著 「温泉めぐり」

佐藤 勉

第八号

別府の米騒動

三重野勝人

なお、創刊号を除く各号は在庫がありますので、事務局にお知らせください。いづれも一冊・送料とも九百円

中浜地藏尊の造立

安部 和也

です。

鍛冶文化の変容

富来 隆

別府の行政事情(明治後期二)

大野 保治

キリシタン塔

藤内 喜六

高岸源太郎と料亭「なるみ」について

矢島 嗣久

鶴見村大庄屋直江氏について

後藤 武夫

エンヤンドッセーの掛け声が消えた

入江 秀利

お申し込みは、

八幡竈門神社のお祭り

土屋 公照

別府市緑丘町四組(電話二三・〇〇二九)

入江 秀利